

第7回原子力防災会議幹事会
議事録

原子力防災会議事務局

平成27年度 第7回原子力防災会議幹事会

平成27年10月5日

10:58～11:08

中央合同庁舎8号館8階特別中会議室

議事次第

議題 第5回原子力防災会議について

出席者一覽

	西村 泰彦	内閣危機管理監
(議長)	平井 興宣	内閣府政策統括官(原子力防災担当)
	森下 泰	内閣府政策統括官(原子力防災担当)付参事官(総括担当)
	早水 輝好	環境省大臣官房審議官(代理)
	高見澤將林	内閣官房副長官補(事態対処・危機管理担当)
	吾郷 進平	内閣官房内閣参事官(内政)(代理)
	小澤 仁	内閣官房内閣参事官(外政)(代理)
	酒田 元洋	内閣広報室 内閣参事官(代理)
	富田 邦敬	内閣情報調査室内閣審議官(代理)
	加藤 久喜	内閣府政策統括官(防災担当)
	東條 功	内閣府食品安全委員会事務局次長(代理)
	沖田 芳樹	警察庁警備局長
	福岡 徹	消費者庁審議官(代理)
	黒田武一郎	総務省大臣官房長
	熊埜御堂武敬	消防庁審議官(代理)
	中村 吉利	外務省総合外交政策局軍縮不拡散・科学部審議官(代理)
	酒光 一章	財務省大臣官房審議官(代理)
	岡村 直子	文部科学省研究開発局原子力課長(代理)
	椎葉 茂樹	厚生労働省大臣官房厚生科学課長(代理)
	塩川 白良	農林水産省大臣官房危機管理・政策評価審議官
	平井 裕秀	経済産業省大臣官房原子力事故災害対処審議官
	野俣 光孝	国土交通省大臣官房危機管理・運輸安全政策審議官
	永井 章	気象庁総務部参事官(防災)(代理)
	山本 博之	海上保安庁総務部参事官(警備救難部担当)(代理)
	荻野 徹	原子力規制庁次長
	笠原 俊彦	防衛省大臣官房審議官(代理)

配布資料一覧

- ・出席者一覧
- ・第5回原子力防災会議 配布資料一式

議事次第

配布資料一覧

資料1 - 1 「伊方地域の緊急時対応」のとりまとめについて

資料1 - 2 伊方地域の緊急時対応（概要）

資料1 - 3 伊方地域の緊急時対応（全体版）

資料2 平成27年度原子力総合防災訓練の実施について

参考資料1 関係市町村の地域防災計画・避難計画の策定状況

参考資料2 平成27年度原子力総合防災訓練計画

森下政策統括官付参事官 それでは、定刻の少し前ですが、全出席者そろいましたので、本年度の第7回の原子力防災会議の幹事会を開催させていただきたいと思います。よろしくお願いたします。

本日の議題でございますけれども、1枚目の紙に書いてございますように、第5回原子力防災会議についてでございます。

この後、当方の平井政策統括官のほうから説明させていただきますけれども、去る8月26日に伊方地域の地域原子力防災協議会というのを設置しておりますけれども、そこで確認、合意された内容につきまして、防災基本計画の規定にのっとりまして、総理がご出席されます原子力防災会議へ報告し、了承を得るという手続きをしたいと思っております。

本日の幹事会に先立ちまして、去る9月30日に課長レベルの方々にお集まりいただきまして、私のほうからその資料の内容等については説明させていただきました。本日は局長レベルのこの幹事会で明日の原子力防災会議について、この資料で説明するという事を当方から説明させていただきたいと思っております。

あと、明日の原子力防災会議の時間でございますけれども、官邸のほうから、閣議の前に15分はいただけるということになりましたので、公表につきましては恐らく本日の夕方になろうかと思っておりますけれども、この日程をご承知おきいただければと思っております。

それでは、席上の配布資料でございますけれども、本日の議事次第の次に出席者の一覧、それから、本日の席次の資料、その後から明日の原子力防災会議の資料、一連のものがクリップ止めで入っていると思っております。資料1-1が議題1の関係、「伊方地域の緊急時対応」のとりまとめについてという概要紙、それから、資料1-2、これも伊方地域の緊急時対応ということで、もう少し詳しい概要紙、それから、資料1-3というのが非常に分厚いパワーポイントの資料でございますけれども、全体版ということでございます。それから、資料2でございますけれども、平成27年度の原子力総合防災訓練の実施についてということで、1枚紙。それから、その後は参考資料になりますけれども、現時点での地域防災計画・避難計画の策定状況ということと、参考資料2は資料2の概要版のそのものの本体となる総合防災訓練の訓練計画でございます。

以上の資料で落丁とか抜けている人がございましたら、挙手をお願いいたします。よろしいですか。

それでは、資料の確認もできましたので、議事に移らせていただきたいと思います。

それでは、平井統括官のほうから。

(議題)

平井政策統括官 内閣府の原子力防災担当の政策統括官の平井でございます。

今日はお忙しいところ、お集まりいただきまして、ありがとうございました。

では、座って説明させていただきます。

明日の第5回の原子力防災会議でございます。

議題は、この議事次第にあるとおり、一つが伊方地域の緊急時対応の確認結果ということと、もう一つが平成27年度原子力総合防災訓練の実施、この二つの議題について報告して、お諮りいただくということになっております。

まず、1の伊方地域の緊急時の確認の結果でございますが、会議自体は官房長官に司会をしていただきまして、まず望月原子力防災担当の大臣から簡単な説明の後、私のほうから資料1-1のこの2枚の資料に基づいてご説明したいと思っています。

全体が15分ということで、あまり詳しい説明はできないんですが、今回の伊方、これは8月26日の地域原子力防災協議会で議論されたものでございまして、先般の課長レベルの会議でもお話があったと思いますが、この愛媛の伊方地域、特にこの半島、佐田岬半島ということがございまして、ここの方々は約5,000人、原発より西側に住んでおられますが、その方々をいかにきちとした形で避難、あるいは退避していただくということが大きなポイントになりますが、その辺を中心に説明していきたいと思っています。

その説明の後、各省庁からのご発言をいただくということにさせていただきたいなと思っております。

そして、最後にまた望月担当大臣のほうからお話をいただきたいと思いますところがあります。

第2の議題につきましては、平成27年度の原子力総合防災訓練の実施ということでございます。こちらのほうも官房長官に司会をいただきまして、内容につきましては、資料2に基づきまして、小里原子力防災担当副大臣のほうから概要を説明していただくことにしております。

これにつきましては、今回の計画自体、現在、複合災害という形、震度6の地震に基づいてさまざまな事象が起きるということで訓練を進めたいと思っておりますので、山谷防災担当大臣のほうからもご発言いただこうかと思っております。その後、今回、場所が愛媛県

の伊方原発ということで、愛媛県の中村知事と呼んでおります。来ていただいております。中村知事のほうから、原子力総合防災訓練に向けた取り組みについて発言をしていただくと。これで全体の第2の議題の方は終了したいと思います。

最後に、プレスが入った段階で総理のほうから発言をいただくということにしたいと思います。総理につきましては、伊方地域の緊急時の対応について非常に、全省庁で取り組んで充実した計画になっているというところと、原子力のエネルギーの推進及び何か事故があったときの責任については、国が責任を持って対処するというような趣旨のことをご発言いただくということにしております。

これをもって第5回の会議を終了したいと思っております。

先ほど言いましたように、時間が15分と非常に短い期間でございますので、ご進行方、ご協力よろしくお願いいたしたいと思います。

森下政策統括官付参事官 ありがとうございます。

資料の内容につきましては、これまで課長レベルの会議までを含めて、当方から説明して参りましたのでここでは割愛させていただいておりますけれども、今申し上げました明日の段取りも含めまして、何かご質問とかご発言ありましたら、挙手をお願いいたします。

(なし)

それでは、西村危機管理監のほうから よろしいですか。

それでは、ご発言がないようでございますので、明日はこの資料で内閣府のほうから原子力防災会議をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

本日はどうもありがとうございました。

以上